



鬼瓦 VS だるま窯

を、作る

を、焚く

★参加者募集★

◇ 映画「タカハマ物語」で題材となった市民の鬼瓦作り。今回、映画さながらに一般より広く参加者を募集し、プロの鬼師の指導のもと個性溢れる鬼瓦を作ります。作品は高浜市田戸町に現存する日本最古の「だるま窯」で実際に焼成します。

いにしへの伝統文化を体感してみませんか？新たな発見があるかも・・・

【講座内容】

1. 鬼瓦製作 11/18 (日) 9:00～16:00 の間、開講。 最終受付13:00
場所:高浜市やきものの里かわら美術館 2F創作陶芸室
基本的にB5サイズ程度の鬼面瓦を製作します。
9:00よりレクチャー、その後の製作はオープン形式で実施。
昼食は周辺施設等で各自で時間調整してとってください。
2. 窯詰め 12/ 1 (土) 9:00～16:00 場所:だるま窯 (高橋製瓦)
3. 窯焚き 12/ 8 (土) 9:00 火入れ～窯焚き～12/9 (日) 未明
・12/9 AM3:00頃、クライマックスの「込み～火止め」の作業予定
4. 窯出し 12/15 (土) 9:00～ 作品の引渡しをします。以後は事務局にて。

* 1. 鬼瓦製作 以外の各講座は、都合の付く時間帯でのオープン参加とします

【参加費用】 2,000円 (中学生以下1,000円)

【締切】 10月31日 (定員になり次第締切り)

【申し込み】 三州瓦工業協同組合 事務局 TEL 0566-53-1420 FAX 0566-52-0435
詳しくはお問合わせください。9:00～17:00、日曜お休み

だるま窯でのいぶし瓦焼成は、昭和40年代頃まで行われ、最盛期には100基以上の窯が、ここ三州瓦産地で稼働していた。その後、現在の金属枠のガス焼成炉の登場により、徐々に姿を消すことに。

平成22年秋、地元有志によって「三州だるま窯復元プロジェクト」が結成され、大正時代に作られ唯一残っていた崩落寸前の、だるま窯を修理復元し30年ぶりに窯に火が入った。以降、年に一度、メンテナンスを兼ねイベント的に火入れを行っている。

(経済産業省近代化産業遺産・高浜市有形民俗文化財指定)

